

寫眞週報

編輯局報情  
第七百五十一號



支那事變四周年第一特輯

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 2

農林省水産試験場製

# 油状でない肝油源

農林省水産試験場が創製し、國策會社が良心的技術で製つてゐる……國民的高度榮養源！



## 本

劑は農林省水産試験場が多  
年苦心研究の結果、従来の  
肝油やA・D球が往々胃腸を害し  
或は酸化してビタミン單位低下す  
る等の欠點を除き、肝油に代る眞  
に國民的高度榮養劑として提供せ  
るものにして、左の如き特長を有  
し、各科疾患に著効を奏す。

- 1 酸化防止、單位不變  
特許成膜により内容と空気の接觸を遮斷し、  
ビタミンの破壊防止を防止、V・A・D含有  
率高。
- 2 胃腸障礙無  
不消化成分を含まず、全成分の消化吸収  
極めて容易、胃腸弱者に好適。
- 3 甘味無臭、乳衣錠  
肝油臭や肝油の生臭味まったくなく、幼  
児も好んで服用出来る特許乳衣錠。
- 4 肝油以外の効果  
ビタミンB<sub>2</sub>、造血素、蛋白質、無機鹽等、  
肝油に含み諸成分を併せ、成長促進、血液  
新生等の複合効果大。



結核 肺病 貧血 衰弱 體力 増進 親力 増進

一〇〇錠  
二〇三〇錠

### 肝臓実質 + B<sub>2</sub> + DAN 7%

# エーデーエー

A-D

社會式株業工學化産水 元造製★本どもか

## 支那事變周年特輯に寄す

### 支那事變周年特輯に寄す

陸軍大臣 東條 英機

支那事變勃發して正に四年、わが國の不撓大方針に基き努力にも拘は  
らず、暴戾蔣介石軍の相繼ぐ不法挑戦によつて遂に全面的支那事變と化  
し、更に國際情勢の變轉に伴ひ、實に世界新秩序建設競争へと發展して  
來たのである。この間皇軍は連戦連勝克く南北四千六百軒の戦線を開き  
し、わが國土に三倍する廣大なる要域を席捲し、征く所日軍旗の翻らさ  
るはなき有様である。これ勿論 御稜威の下英露十萬の敵身殉國の大義  
と、皇軍百萬の忠誠勇武によることはいふまでもないが、一億國民の  
熱誠なる後援協力も亦與つて大いに力ある所であつて、誠に感謝に堪へ  
ぬ次第である。

願れば、この赫々たる戦果の蔭に幾多の貴重なる犠牲があり、巨額の  
戦費資材が費されたが、皇國の基礎はこれのため微動だもせず、著々と  
して國防國家建設への歩武は進められつゝある。即ち今日、日本の國力  
は従前に倍加し、戦力は異常なる飛躍を遂げ、名實共に大東亞共榮圈の  
指導者たるの實力を涵養し、若しわが聖業を來り妨ぐる者あらば、斷乎  
としてこれを撃滅するに足るだけの陣容を整へつゝあるのである。

海軍大臣 及川 古志郎

願れば、本年七月七日をもつて事變も滿四十年を經過致しました。この  
開帝國の當面せる内外の事態は洵に容易ならざるものがありました。この  
大御稜威の下、陸に海に勇戦奮闘した皇軍の威武と、堅忍持久克く銃後  
の護を固めた全國民の努力に依つて戦果大いに揚り、抗日蔣政權をして  
敵性第三國の援助を唯一の力とし、僅かに殘獨の憂を保たしむる情況に  
押詰めたのであります。茲にこの開帝國の華と化せられた戦歿將士の英  
靈と、戦傷戦病の辛苦に悩む幾多の勇士に對し、衷心より感謝の意を表  
し度いと存する次第であります。

を目標す國家群とこれが妨害を目標す國家群との争ひであつて、言葉  
を換へていへば、世界人類が各々そのところを得て共存共榮する大理想を  
築かんとする國家と、一部の利益のために他の民族を壓迫搾取し續けよ  
うとする國家との對戦なのである。従つて支那事變こそは重慶政權を操  
り以て抗日挑戦に至らしめた舊體制國家群の煽動と挑戦とによつたもの  
であり、又かゝる敵性國家の援助と補給とに依つて今日に至つたことを  
明確に知つて置かねばならぬ。かく見て來るならば、支那事變及びロー  
ンパ戦争は、共通の目的と理想とに結ばれた共同の聖戰であるといへ  
るのであつて、この戦ひに勝ち、新たなる世界を創造して、人類永遠の  
平和と幸福とを築き上げる日までわれらは斷乎として牙を斂めてはなら  
ない。

眞の決戦はこれからである！ 戦争の長期化は必然的に國民生活に壓  
迫を加ふるものであるが、これは亦聖戰貫徹のため、眞に已むを得ざる  
試練であつて、この壓迫に飽く迄堪へ忍んでこそやがて赫々たる大東  
亞共榮圈建設の彼岸に到達し得るのである。勿論當局もこの犠牲を最少  
限ならしむるやう努力すべきであるが、又國民も宜しく字内の大勢並に  
これに基き國家の要求を正しく認識把握し、克く大國民の雅量に訴へ、  
甘んじて且朗かにこの試練に應じなくてはならぬ。そして眞の舉國一致  
の總力戰體制を顯現しなくてはならぬのである。即ち聖戰目的の完遂と  
大東亞共榮圈の確立とは我等大日本國民に課せられた絶対的任務であ  
り、これを遂成するために恃むは只自國の力のみであることに鑑み、勝  
つて驕らず、備へて固きを期し、銃後また戦士たる氣魄と決意とを以て  
總力戰の陣頭に戦ふべきである。

茲に支那事變四周年を迎ふるに方り、總力戦士たる一億國民の總進撃  
を切望して已まざる次第である。

今日世界情勢の推移は日に日に變轉して洵に端倪を許さざる情況であ  
ります。この聖戰として最も緊切なる一事は萬難を排して速かに事  
變の決定的處理を進め、大東亞共榮圈確立と不動の國策を堅持進進す  
ることでありませぬ。

この事たる素より皇國の國是に基き八紘一字の大精神を具現せんとす  
るに在ることは今更繁説を要せぬところでありまして、この聖業完遂の  
爲なればこそ我等は艱苦を忍び缺乏に耐へつゝ今次の聖戰を戦ひ抜いて  
來たのであります。

茲に第四回事變記念日を迎ふるに當り、我々國民は益々一致團結して  
不測の變局に處して遺憾無き自らの實力を養ひ、敢然として事變處理の  
完遂に一路邁進するの決意を新にせねばならぬと信する次第であります。







# 兵隊さんの農園

漢口



戦争には多大な物資が必要だ。これを何から何まで内地の世話に頼らず、できるだけ現地で間に合せて、長期戦を押し切らうではないか。前線の兵隊さんは、戦ひの合間に畑を作り豚を飼ひ、鶏まで飼つて、自給自足に涙ぐましい努力を拂つてゐる。

漢口にある山本部隊の軍農場を訪れてみよう。そこでは兵隊さんたちが多くの苦力を使つて立派な農場を經營し、麥や馬鈴薯、キャベツ、山東菜にほら、れん草その他あらゆる野菜を作つて第一線部隊の補給をしてゐるのに驚かされる。その外野戦病院慰問用の果物や花卉の栽培までやり、豚や鶏も飼つて、肉の供給と自給堆肥の提供に當つてゐる。

またこの山本部隊は軍の自給自足に必要な農産物、畜産物の供給ばかりではない、支那大陸の農産、畜産技術の向上といふ大きな使命も果してゐる。つまり、中支の農事試験場、畜産試験場となつて、實際的な研究と農民の指導に當り、著々と素晴らしい成果をあげてゐるのだ。

馬鈴薯の春秋作の研究に成功したのも大きな収穫だつた。新東亞建設にとつた鋤と鋤、馬鈴薯の葉の糞りに液めども煮きない思ひ出が湧いてくる。



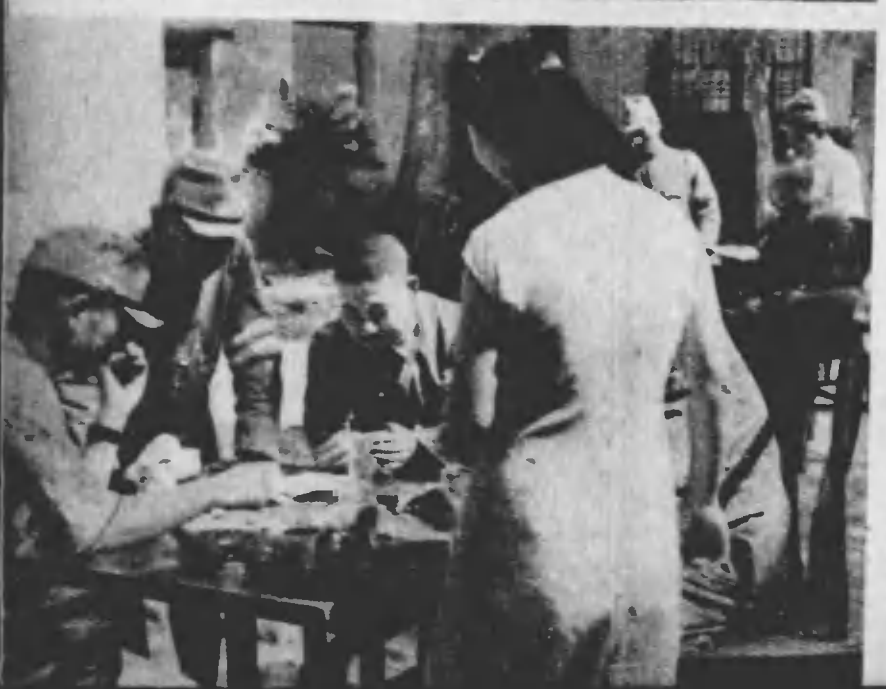
鶏では三河、名古屋のレグホンなどを内地から持つてきて研究した結果、内地からの親どりけは漢口の暑さに弱い、こちらで孵化したものは相當暑さに強いことが證明された。こちゆみない研究を続ける兵隊さんの力強さには頭が下る。

この漬物が病むたら前線の戦友たちはどんなに喜ぶだらうか。思ひもかけず故郷の便りをつきつけられたやうに躍り上つてさむことだらう。



今日は、大きく育つたキャベツがかりとられて前線に積みだされる。新鮮な野菜を前線に補給することは士氣にも關係する大きな任務だ。





皇軍に投ずるまで、よもや服の治察までしてもらへるとは夢にも思つてゐなかつたらう。

投降した敵の師長と握手をする捕山參謀長——武將の情けといふか、非を悟つて皇軍の傘下に投ずれば、今日の友として禮をつくす。

蔣介石はこんな西も東もまたわかないやうな少年を戦線に狩りだしてゐる。何ヶ月かにはりついた白い飯をむさぼり食つてゐる少年捕虜。

撮影 北支派遣軍報導部



抗日の武器をつつてゐた時は四日も五日も食物がなかつた。皇軍の包圍内をさまよつてゐたのに、今は十分に食事も與へられ安心して切つてゐる。王平師の捕虜の人数は驚くべき数に上つてゐる。

皇軍が捕獲した敵の兵器。こんどの中原作戦では敵が殆んど戦意を失つてゐたので捕虜と共に捕獲兵器の数は驚くべき数に上つてゐる。

敵が遺棄した砲弾

★日本軍は、支那軍の捕虜を必らず虐殺すると聞かされてゐたからといふのが、わが軍に投降した捕虜たちが一様に口にするとゐる。聞くと見るとは大違ひ、皇軍の手厚い取扱ひに感激してゐるといふ實狀は皆さんがよく御存知のところである。ところがこの程北支軍では破天荒な捕虜の優遇法を發表して、抗日支那軍及び皇軍の行爲を悪く宣傳してゐた第三國をあつていせました。

北支軍管下の捕虜は今度の中原作戦の二萬五千名をはじめ夥しい數に上つてゐます。北支軍ではこの取扱ひに非常に公正を期して皇軍ならでは見られぬ優しい扱ひ方をしてゐるのです。例へば下士官以下と高級幹部は別々に收容し、高級幹部には當番兵をつけて、その上夫給連れの幹部には同居を許してゐます。そして高級幹部は近く日本及び滿洲國に派遣して國狀を充分観察させ、將來軍警官吏に任用する方針です。また農民及び地方出身者の一部は滿洲國に派遣して、ある期間





# 聖戦讃歌

中々 柳川 龍雄

下澤 新平

鉄剣の如きするにさき進め  
戦車の如き進軍を  
何物も阻む物なき  
聖業の大旗印をよし立てて  
悠々たる大陸をゆく民族の前進

其所に邪惡の屍は横はり  
正義の陣営は吹き込み  
あほきみる賊人の旗の文字  
利小義國！

おち東海の大空明けて  
らん／＼と昇る旭日の  
長期にわたる大なる光よ  
曇々と降り注ぐ中を  
宣撫し出陣するものみなの上に  
讃仰する君等の感謝

かくて永遠の平和は  
新たなる中國の建設は  
砲音遠く

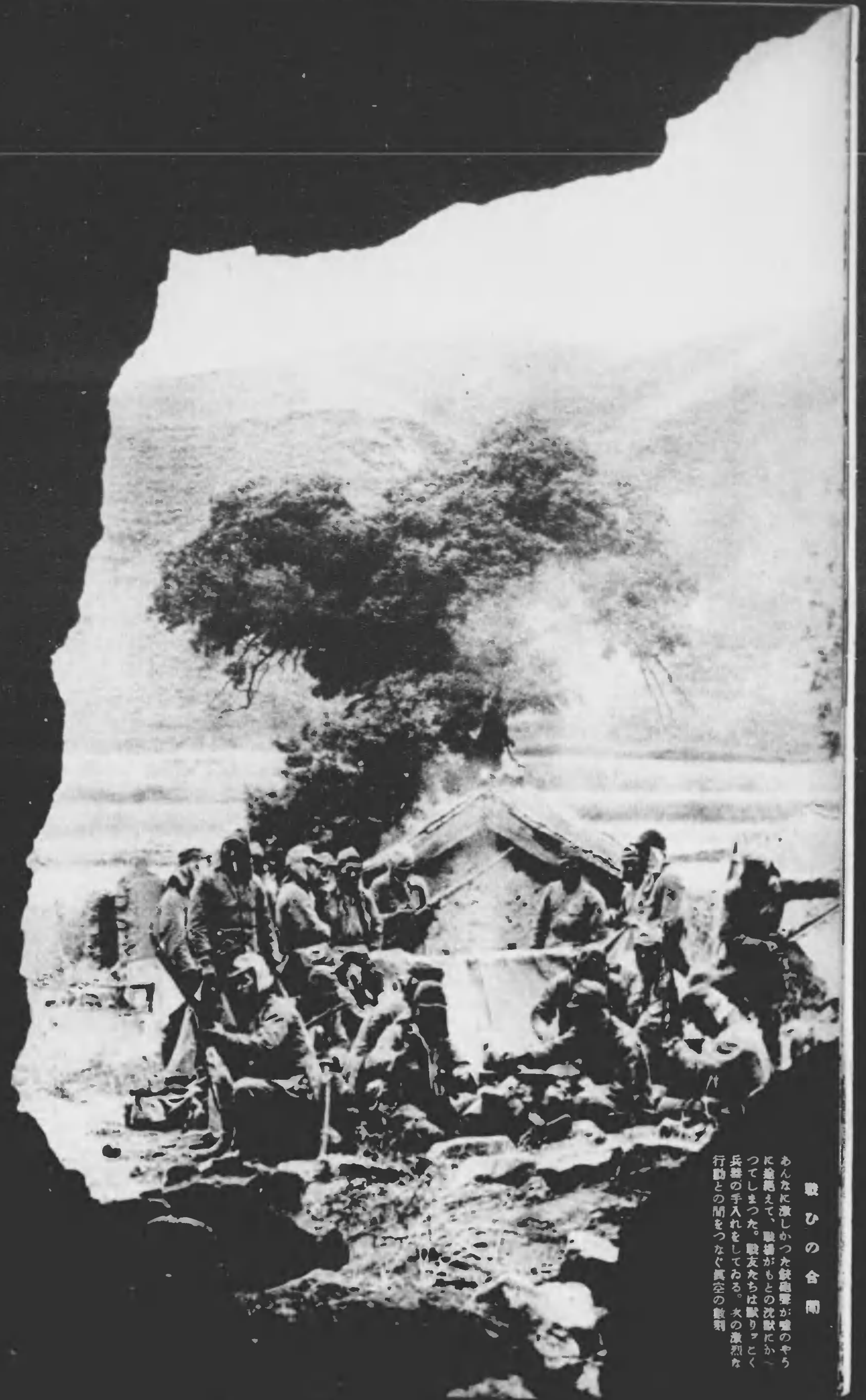
満蒙となつてはるがり行く  
嚴肅なるこのが  
城なるこの交戦

立てよ再び  
地にみちて永久に続く  
吾國のために  
克たむとおし進める  
民族の空なる旗を



— 車 塚 — 岡田 中尉 画

撮影 北支派遺軍報連部



戦ひの合間  
あんなに激しかつた戦場が嘘のやうに遠くへ、戦場がもとの沈黙にかへつてしまつた。戦友たちは黙りこく兵隊の手入れをしてゐる。次の激烈な行動との間をつなぐ真実の瞬間



















# 蒙古青年は上る

いものであらうか。いま世界を動かしてゐる世紀の大轉換をちつと見すこしてゐるのであらうか。日本を盟主とする東亞共榮

の中にあつて、いかなるたちあがりかを考へてゐるのであらうか。われわれは内蒙古青年の動きを、突哈爾盟に育成された蒙古青年同盟と、他は蒙古中學校(張北)に求めてみよう。

年の團結は力強く東亞の一翼を擔つてゐる。蒙古中學校における中國人物の練成は、民族意識を養へ、科學を導き、技術を體得することである。あらゆる仕事に科學を立脚せねばならない。科學性のないものは、即ちかなた青年の美しい憧憬である。蒙古青年同盟は新しい青年、蒙古青年向上として、遊牧社會の發展を考へ、明日れない。新しい教育方法の實現、若き加の實現、牧政改良に資するなどの研究、究は理論の首途に立てられてゐる。また印關工場を設けて教育、新聞の印刷發行の技術を身につけてゐる。

蒙古の夏は、緑の牧草が十分のびあがつて、牛馬羊群の肥えるときである。青年たちは馬上に立つて畜群を追ひたて、少女たちは牛乳をしぼつて乳製品の作製にいそしむ。このやうなどかな、また勇壯な風景が蒙古草原のあちこちに展開する。皆てユーラシヤ大陸を東西にかけめぐつた蒙古の英雄たちの後裔は、かうした日常生活に甘んじ、古い日の光榮を繼承してゐる自らを反省することがな

は、紀律正しい衛兵生活に迎へられ、整頓された教室に、整備した實驗室に専心研

## 北京 アカシアに想ふ

北京に多量に讀書に成つた人兒世の月日の間に北京大學、就中この樹木が新翠の間に香の良聞に一日を送る。身体も農學院は水々々と不羈の生長をなす。既に一月近い月日が流れ、九月が年度變りて二期制の中國の大學は、一月末までが一期の學生と事變前の學生一氣紛れに訪れ、暑熱も今は學期、六月は即ち學年末となつても新しい季節となつて我々

ない。草原の包の端で老幼に文字を教へる青年たちの眞摯な姿には頭を下げねばならない。中學校の印刷工場で刷りあげた新聞は包にも噴霧器にも送られ、世界の情勢を知らせ、新しい文化を知らせた。識字運動と新聞とは都會から開始された蒙古草原に文明を送り、黎明東亞の眞實の姿をはつきりと焼きつけた。

青年同盟の指導の發展は科學、技術の進歩、藝術の向上にもみることができ、民族の心を淨化し、正しく美しい憧憬を植へつけるために、昔からの民族、物語に新しい研究を加へて普及させ、さらに民族の創作をはかり藝術的標準を高めてよとしてゐる。

ぬことであらう。とは言へ、夢して生きよとしつゝあることの中に生きながら、中國人と雖は、外觀的に判別を下し得る。が、たゞその動機がどこまでも没没子ではなくて、彼の如き日本への愛認に出發してゐると、それは今後の日支關係、東亞建設にどれ程力強いことであるか知れない。

青年同盟はかうした文化面ばかりの活動

青年同盟はかうした文化面ばかりの活動

青年同盟はかうした文化面ばかりの活動



**抽紗女**  
 名地、  
 地方の輸出品  
 信、  
 松、  
 眞、  
 名地、  
 地方の輸出品  
 信、  
 松、  
 眞、

田山卓也



# 野 戦



## 想 隨

### なつかしき宿营地

新緑のころ、ある夜、ある宿営地。...

一面の田の水が、静かに、静かに、...

水牛が時々、水の中を、水の中を、...

静かに、静かに、静かに、静かに、...

静かに、静かに、静かに、静かに、...

### 兵隊の饒舌

兵隊は饒舌、饒舌、饒舌、饒舌、...

兵隊は饒舌、饒舌、饒舌、饒舌、...

兵隊は饒舌、饒舌、饒舌、饒舌、...

兵隊は饒舌、饒舌、饒舌、饒舌、...

### 美しき祖国にすむ友よ

美しき祖国にすむ友よ、美しき祖国にすむ友よ、...

美しき祖国にすむ友よ、美しき祖国にすむ友よ、...

美しき祖国にすむ友よ、美しき祖国にすむ友よ、...

美しき祖国にすむ友よ、美しき祖国にすむ友よ、...

### 祖国は、久遠下南洋多陀用野渡

祖国は、久遠下南洋多陀用野渡、祖国は、久遠下南洋多陀用野渡、...

祖国は、久遠下南洋多陀用野渡、祖国は、久遠下南洋多陀用野渡、...

祖国は、久遠下南洋多陀用野渡、祖国は、久遠下南洋多陀用野渡、...

祖国は、久遠下南洋多陀用野渡、祖国は、久遠下南洋多陀用野渡、...

### 中華民国の國華は牡丹

中華民国の國華は牡丹、中華民国の國華は牡丹、...

中華民国の國華は牡丹、中華民国の國華は牡丹、...

中華民国の國華は牡丹、中華民国の國華は牡丹、...

中華民国の國華は牡丹、中華民国の國華は牡丹、...

のち、...

...

...

...

...

...

...

...



...

...

...

...

...

...

...

...

...

...









(繪) 雄秀 笠 藤野田神 支中 尾 安

**敵國童の人形** 中支 藤野田神

藤野田神(一稿)

童 支那の子供

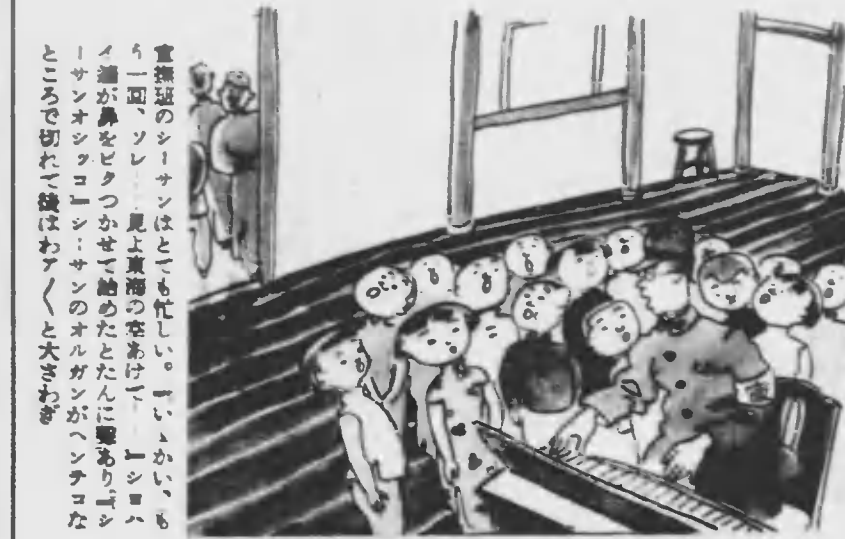
北支 田中節 淺野 保正

一  
胡阿裏奇  
小孩節  
胡カラ脱マダ  
ハーパービー  
愛牙 クリクリ坊主  
ハーパービー  
オツムテンパン

二  
チヨシマダ結ッテ  
愛牙 可愛イ姑娘  
愛牙 様子ケリッロ  
赤イ紐飾置  
一二三

三  
花ノカンザシ  
可愛イ姑娘  
様子ケリッロ  
愛牙 様子ノ脱光ル

ほ・徳子とは古縁に鳥の羽を  
け、足でけり上げる遊戯



**坊や元氣か** 中支 田中節 美谷三男

古いお寺の 高い塔  
青い桐樹 白い家  
水に映るよ クリクに  
父さん今年も 髪が白に  
元氣で目を 運べたよ  
廣い城壁 楊柳も  
今も昔も 草が生え  
荒れた戦地に 夏が来  
燕もすい／＼ 飛んでる  
第一線の 父さん  
今も昔も 健闘  
だからと云って 油断せぬ  
便衣隊から ゲリラ戦  
一線仕込みの 砲が鳴る  
益も敵も 噂も  
風も雨も トラム  
どつかひたつて 日が暮れる  
父さん何時でも 二二くと  
元氣で夏を 運べたよ

**せんりら** 中支 大野節 芥川勇雄

小孩と話を引かず手とり  
日本揚子何事も 歩哨隊  
大人と呼はれて 二等兵  
中支 田中節 阿田利夫  
戦友の置物言ふ討伐行  
中支 神田節 外山計夫  
部隊移動持つて 行きたい品ばかり  
南支 河野節 藤本 見  
小休止草つけ合ふひげとひげ





# テロ犯人

# 漢口 逮捕

突如警備指令が發せられた直ちに憲兵隊が出勤して市内に檢索の網が張られる

要領、要所の交通はとつさに遮断され追索の手はあらゆる交通機関に伸びて、犯人の送路は完全にふさがれてしまつた

次に道路にわたり市民は全部隊急隊の訪問をうける。抗日の迷夢から覺めない不心得者の行動に、何時も迷惑をうけるのは良民だ

大抵性、粗にして遠くまで警備隊の敏速な行動によつて遂に犯人は檢獲された。かくして漢口の治安安全

策地といふ策地がしらみ潰しに檢索される。新らしい建設のために、良民の保護のため、暗黒の鐵槌は苛責なくとされる

全國民の感奮と興奮の中に漢口が陥落してから既に三年近い月日がたつた。その間には一時テロ事件の頻發なども見られたが現在ではそれも全く影をひそめ、漢口は今や焦土から建設への面目を一新してゐる。だがその際には、わが海軍警備隊が日夜警備に、檢索に、または防火に不斷の努力をほらつてゐることを忘れてはならない

わが海軍警備隊は漢口市街のうち日本租界、第一特別區、第二特別區の警備を受持つてゐる。受持區域の出入には哨所を設け、四六時中出入の中國人を檢問し、市民證の有無や危險物許可のない物資の搬入を一々取り調べて、區域内の治安強化に努めてゐる

また警備隊には消防隊も組織されてゐて、市内の出火には早速駆けつける。漢口の市民もその機敏な動作と勇敢な活動には心からの信頼をかけ、どんな大火でも海軍の消防隊が出勤すればもう大丈夫だ、と安心して切つてゐるといふ







# 廣東の政治訓練所

新生中華民国は汪政権が成立してから一年餘、事變四周年を迎へて建設も著々と自主的なものとなつてきた

南支の中樞地點廣東には早くも治安維持會が發展して省政府、市政府が次々に成立し、全省の行政權は省政府が掌握し、更生廣東の復興ぶりは實にめざましいものがある。事變前八十五萬の人口を擁してゐたといはれる廣東市は皇軍が入城した當時の僅かな人口に比べて今では六十萬を數へ、二度と廣東の地を踏まぬと香港に逃避した廣東上流社會の出身者さへも追々と歸廣して商業都市廣東の息吹きは活氣を帯びてきた

しかし折角住民が新しい廣東の發足を待つて生活を営まうとしても、それを統べる役人が舊來の擷取主義を固執して可敬誅求をほしめまいとしては更生廣東を育成することはできないと省政府は先づ廣東省地方行政人員訓練所を開設し、新しい南支の建設にあたる青年官吏の養成に乗り出した。この訓練所は四月一日から開所し、定員二百名で四ヶ月の訓練を終へれば各縣に配屬され省内統治の第一線で活躍するものである

厳格な國旗掲揚式



全訓練生二百人を集め、二階のバルコニーから大亞細亞主義の快歌を振る饒勇長

規律を重んじなければならぬ官吏の養成には軍隊教練が大切である。この立前から嚴格な教練が毎日行はれる

反共地、和平地、建設地、寄宿舎は更生新支那のフロアにカンにたんで三態に分けられ、生活はすべて軍隊式にベクトルも整然と行

圖書室では『中國警察行政』といふ面白い書物を事務係の小姐から借出すものも深榮雜誌に讀みよけるものもある



# 新生中國は澆刺と

## 北京

「しつかり」今年も優勝めざして猛練習。バレーボールでは北京で鳴らしてゐる彼女達です



「今度こそホーム・ランよ」北京の女學生間に非常な人氣のインディアバレーボール

アカシヤの並樹が、濃い影を投げてゐる舗道を、十數人づつ一團となつて、自轉車でさつそと通學する女學生の姿は、北京の街頭を活氣づける一番明るい風景でせう。彼女

女達の背すぢは見事に伸び、動作は若點を思はせるやうにビテ〜と軽い

この彼女達の潑刺さ、同じ街頭を因襲にへし曲けられた氣味悪い小さな足で、ヨチヨチ歩いてゆく婦人達と比べるに、實にはつきりした新體の對象で、こゝにも體かに伸びゆく若き中國女性の一画がうかがはれます

國立北京女子師範學院の體操専修科の生徒さんたちは中でもこのやうな女學生を代表してゐるといへませう。彼女たちの伸び〜した姿態

この中に、明日の中國の希望と躍進が、たのもしくも約束されてゐるではありませんか



「一二三四の號令に合せて一線亂れず打振る奇龍刀の畫く律動美。正課になつてゐる國術體操









東京新聞

昭和二十一年三月二十一日 第三千七百七十七号



# 興亞の貯蓄は保険か

行  
三十三億  
高

社団法人 生命保険社會協會  
 後援 大藏省・工商省

内閣印刷局印刷發行

※別紙掲載-A4倍規定國はさき大の資本



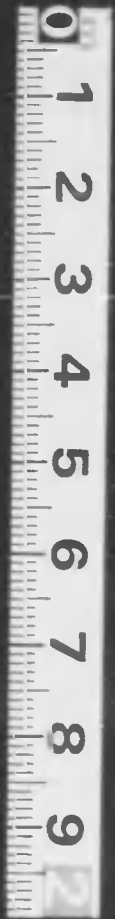
寫真週報

情報局編輯  
七月九日 第七百六十七號

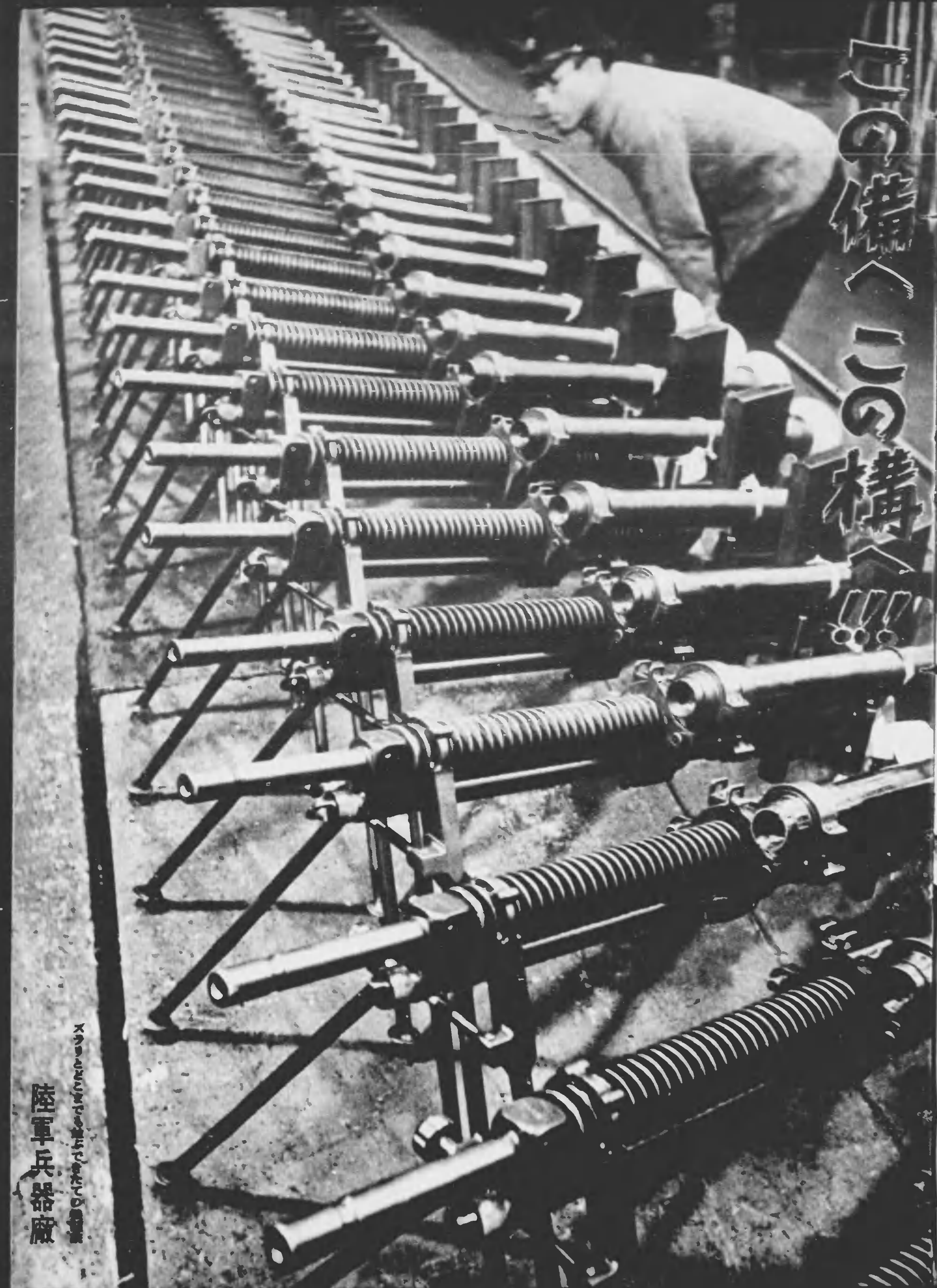
昭和二十三年三月三日 第三號 昭和二十三年七月九日發行



支那事變四周年第二特輯







この備へこの構

陸軍兵器廠



# 満洲事変十周年

に洲滿・地聖の血濺祖父  
よ看を姿の進躍設建

局總道鐵鐵